

## 北斗高等学校(通信制の課程)における「あおり創造学」について

令和5年度は「あおり創造学～あなたにできる地域貢献～」として、7月19日(水)または23日(日)の総合的な探究の時間1に、地域貢献・参加をテーマに実施します。

持続可能な青森県を創造できる人材となるために、青森県で学ぶこと、働くこととその課題について調べ、整理、分析し、進路達成とキャリア形成に主体的に取り組める生徒の育成を目指します。

1時間目に地域課題解決等に取り組んでいる方を講師として招き講演会を実施し、2時間目に自分が地域のために実行したいことについて整理・分析を行う予定です。

※以下は令和4年度の「総合的な探究の時間1」の様子です。

<b>1 年間指導計画における位置付け</b>			
「社会参加～あなたはどのように社会の役に立てる?～」2時間/2時間			
<b>2 実践事例の概要</b>			
<b>(1) 単元の目標</b>			
① これまでの自分を見つめ直し、自分がどのような方法で社会参加できるかを考え課題を設定する。			
② 設定した課題の解決に向けて実践できることを考えまとめることができる。			
<b>(2) 単元の評価規準</b>			
観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な情報源から内容を取捨選択、整理できる。</li> <li>整理した情報を今まで獲得した知識や技能を活用して新たな課題を設定できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>探究の過程の中で課題やテーマの内容の質、精度の向上を図り、獲得した知識と技能を活用し、新たな課題を設定できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な自然や人々・社会に興味・関心をもち、それらに意欲的に関わり参画し、主体的・協働的に取り組むことができる。</li> </ul>

### (3) 単元の学習内容、学習活動

	学習内容・学習活動	評価の観点・方法
配当時間 1	・「自己理解シート」を作成し、自分の興味関心をもとに地域で活かすことができそうなものを考える。	・自分の経験から興味関心を考えシートにまとめることができる。 ・自分の興味関心の中から地域に役立てることを考えシートにまとめることができる。
配当時間 1	・「課題設定シート」を作成し、地域のためにできることを実践するための課題について考える。 ・「振り返りシート」で活動の振り返りを行う。	・社会貢献活動の一つを設定し、実践のための課題について調べ「課題設定シート」にまとめることができる。

### 3 成果と今後の課題

#### (1) 成果

- ・「自己理解シート」では、たくさん書くことで自己の興味関心を知り、自己理解に結びつけることができた。
- ・自分にできることが社会に役立てることを知り、自己肯定感を高めた生徒が多く見られた。

#### (2) 今後の課題

- ・限られた時間の中で調べてまとめているため、内容を深く掘り下げていくことがなかなか難しい。
- ・スクーリング中に個々の生徒について、ゆっくり指導することができないため、レポートでの指導が中心となるが、レポート返却までに時差が生じる。

### 4 活動の様子

自分の興味や経験について考えるステップでは、ほとんどの生徒が予想より多くのことを書き出していた。また、社会貢献活動のアイデアを書き出したあと、一つを選んで課題を設定するステップでは、難しく感じながらも粘り強く考察していた。設定した課題の調査まで進み達成感を得られていた様子が、レポートから感じられた。

